

話すこと=聞くこと

教務主任

本校では、毎年前期課程で学校討論会を行っています。今年は、1～3年生が「みんなで遠足に行くなら動物園？水族館？」、4～6年生が「宿題をするのは先か？後か？」をテーマに、2チームに分かれて討論をしました。下学年は、自分の意見とその理由を言うことができおり、上学年になると、より説得力のある根拠を示したり、相手側の意見に正対した反論をしたりすることができていました。また、子供会役員選挙があり、演説や質疑応答を行いました。9年生になると、相手の意見を踏まえた上でさらに提案を行うなど、9年間を通して話し合うための力が成長していると感じました。



さて、コミュニケーション能力が重要視されている現代において、「話す」ということに注目が集まっているように思います。『人は話し方が9割』という書籍が、ビジネス書において3年連続売り上げ1位を記録したそうです。そのポイントの1つが、「話し方は聞き方が9割」というものでした。一見、“？”となりますが、「相手が本当に伝えたいことを理解しようとして聞く」ことが何よりも大切だということです。それは、発せられた言葉だけを聞くのではなく、その言葉の奥にある意図や気持ちを聞くということでした。この部分には、はっとさせられました。果たして子供たちの言葉をしっかりと「聞く」ことができていたか、自分の伝えたいことを優先していなかったか、と我が身を省みました。コミュニケーションの根本は、相手を尊重することにあるのだと思います。自分のことを分かってくれた人の話は相手も聞いてくれるものです。改めて「聞く」ことを通して、一人一人の子供たちと向き合い、「話し」ていきたいと感じました。

義務教育の目標には、社会において自立的に生きる基礎を育むことが示されています。9年間を通してつばき学舎の子供たちには、社会で生きるコミュニケーション能力として、「話す」「聞く」力、そして「相手を尊重する」態度を育ていけるように、工夫しながら教育活動を進めてまいりたいと思います。今後とも、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



1月の行事予定



1日 (月) 元日	16日 (火) 校内カルタ・百人一首大会
4日 (木) 9年登校日 (～5日)	17日 (水) 9年保護者会
8日 (月) 成人の日	19日 (金) 1～6年スキー教室
9日 (火) 始業式 書初大会 給食開始	20日 (土) 高岡市ジュニアオープン バドミントン大会
10日 (水) 発育測定、集金振替日	26日 (金) 誕生会食 委員会
12日 (金) 読み聞かせ クラブ 英語検定	28日 (土) 南砺市ジュニアオープン バドミントン大会
13日 (土) 私立高校推薦入試	
15日 (月) アルミ缶回収	



砺波税務署管内 税に関する作文

令和6年度南砺市交通安全年間スローガン

第42回全国中学生人権作文コンテスト富山県大会

第28回北日本新聞社杯砺波地区少年サッカー大会 FC GENIOS ART

第35回呉西地区小学生バドミントン大会

銅賞

優秀賞

奨励賞

3位

小学1年生男子シングルの部 優勝

小学3年生以下女子シングルの部 2位

小学4年生以下男子シングルの部 3位

小学5年生以下男子シングルの部 3位

小学6年生以下男子シングルの部 3位

令和5年度「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール ※県農業協同組合

作文の部 努力賞

収穫祭 感謝の気持ちを伝えよう



学校農園や総合的な学習の時間等でお世話になった地域の方々19名をお招きして、「収穫祭」を行いました。この集会は、5、6年生が中心になって、企画・運営、進行を担当しました。3、4年生はエスコートキッズとなり、

お客様と手をつなぎ、会場に案内しました。

収穫祭では、お客様を交えた8つのグループが輪になり、南砺つばき学舎にちなんだ「〇×クイズ」を一緒に解きました。全チームが外れる難問もあり、大いに盛り上がりました。最後には、みんなの気持ちを込めた感謝状やこの日のために用意した学校農園のさつまいもを贈呈しました。

子供たちとの交流にお客様の笑みがこぼれ、心温まる収穫祭となりました。子供たちにとっては、南砺つばき学舎の学校生活が多くの方々を支えられているということに改めて感謝の気持ちを深めるよい機会となりました。お忙しい中、ご来校くださった皆様、どうもありがとうございました。



皆で進め（9年生）



9年生は現在、進路学習や面談、テストを通して、自身の進路決定と真剣に向き合っています。自主学習ノートや、授業からもその意識の変化が伝わってきます。一方、教室には常に明るく楽しい子供たちの姿があります。周りのことを考えて行動したり、声を掛け合ったりして、元気を分け合っている様子です。先日、卒業までのカウントダウンカレンダーを作成しました。見る人を勇気付けようと、イラストや励ましの言葉も加えられました。互いを思い合い、何事にも一丸となって取り組む9年生の団結力が、「自分の進路を自分で決めて乗り越える」ためのパワーになることを期待しています。

これから進路を決定していく中で、悩むことや迷うことも多くあると思います。一人一人が「自分が何をしたいか、どうなりたいか」を明確にし、前向きな選択ができるように、精一杯サポートしていきたいと思ひます。

